



国立大学法人 電気通信大学

夜間主4年制
学生募集
定員30名

情報理工学域 先端工学基礎課程

情報理工系の確かなキャリアを築く 働きながら学ぶ電気通信大学の夜間主教育

オープンキャンパス

6月29日(土)	第1回説明会	9月28日(土)	第2回説明会
7月1日(月)～6日(土)	授業聴講ウィーク	10月7日(月)～15日(土)	授業聴講ウィーク
7月15日(祝日)	全学オープンキャンパス		

授業の聴講は、説明会で事前登録した方のみ参加できます

詳しくは公式サイトへ

先端工学基礎課程

検索

こんな人が対象です

社会人として働きながら夜間・土曜日に大学で学びたい人、
たとえば、社会人として勤務しているが、最新のITや理工系の
基礎から応用までをしっかりと学びたい人。

現在高校生であり、経済的・家庭の事情等により高校卒業後は
定職につく必要があるが、働きながらも大学で学びたい人。

入試日程・入試方法 (AO入試)

11月18日(月)

総合問題試験(ペーパーテスト) 数学、理科、英語

11月19日(火)

面接試験

本課程の特徴

- 情報系とものづくり系の専門科目を広く学べる
- 卒業研究や大学院への進学も可能なカリキュラム
(平日の夜間と土曜日の授業)
- 昼間コースの授業も受講可能
- 年間授業料：267,900円(昼間コースの半額)
*初年度のみ、授業料のほか、入学金(141,000円)がかかります。
- 長期履修制度により、授業料負担は4年分のまま
働き方に合わせて卒業まで最長で8年間在籍可能
- 異分野の社会人との交流
- 専門のキャリアコンサルタントによる昼間の就労先支援

在学生から一言

私が本大学の先端工学基礎課程に入学した理由は、
働きながら学べるという点に魅力を感じたためです。
このコースの魅力は平日は17時45分または、19時
30分から授業開始のため、昼間はしっかりと働き生活
費を稼ぐことができます。昼間に働くこと、社会人
の方と一緒に働くことも可能なので、将来に役立つ
マナーやスキルも学べます。加えて、昼間部で生物や化学系の学問や
第二言語を履修したり、他大学で英語の授業を履修することもできる
ため、幅広い分野を勉強することができます。これらの環境が整って
いるため、自分の選択次第で多様な学生生活を送ることができます。
一方で、選択肢が広いために、自ら行動しなければなりません。例えば、
昼間部や他大学の授業の履修制度については、自分で調べ選択し、申
請しなければ単位を取ることができません。自身の選択によって生活
が変化する環境なので大変なこともあります。私にとってはとても
魅力の多いコースだと思います。(4年 中川真歩)



アクセス

電気通信大学(東京の新宿副都心から電車で15分、京王線調布駅から徒歩5分のアクセス)

お問い合わせ先

先端工学基礎課程事務室 TEL.042-443-5957

(平日14時～20時)